



埼玉県杉戸町議会
平成28年11月1日発行



すぎと幼稚園はじめての運動会

こんにちは 杉戸議会です

2016(平成28年)
9月議会

どうみた平成27年度一般会計決算	P 2
特別会計等の収支は	P 6
補正予算	P 8
町政を問う(一般質問に11人登壇)	P 9
議会を傍聴して・編集後記	P17
アンケートのお願い	P18

5654万円

平成28年9月定例会は、9月1日から23日までの23日間の日程で開催しました。本定例会では、平成27年度一般会計・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・公共下水道事業）・水道事業会計決算を認定しました。また、補正予算を5件、人事案件を4件、工事請負の締結をそれぞれ可決・同意しました。

平成27年度一般会計決算については、9月12日に総括質疑を行いました。

一般会計決算総括質疑

第5次総合振興計画の達成状況は
全体で8割近くの達成です

自民クラブ 都築 能男

問 「第5次総合振興計画前期基本計画」の達成状況は。また、杉戸宿魅力再発見推進事業の内容と成果は。

答 6つの基本施策を柱とし、全体で8割近くの目標達成状況です。杉戸宿魅力再発見推進事業では、国からの地方

創生加速化交付金を活用し、「にぎわい創出事業」の実施や、杉戸農業高校や日本工業大学と連携し町内外への幅広い情報発信を行いました。「第一回杉戸宿宿場まつり」では約一万二千人の来場者があり、一定の効果があつたものと考えています。



杉戸第二小学校 太陽光発電設備

財政状況は好転しているのではないが
基金の取り崩しが少なく済みました

日本共産党 石川 敏子

問 実質単年度収支は2014年度のマイナス6億7千万円から9700万円と大幅に改善されている。

また、財政調整基金（町の貯金）は1億4千万円も増えている。財政状況は好転しているのではないか。

答 予算執行段階で特定財源の確保や歳出削減ができ、財政調整基金の取り崩しが少なく済みました。

しかし、町税や交付税が減少しており、財政状況が好転しているとは言えません。



すぎと幼稚園・すぎと保育園

どうみたら 平成27年度一般会計決算

○賛成11・反対3で認定

実質収支 5億

平成27年度 歳入・歳出

収入(歳入)	135億3018万円
支出(歳出)	128億713万円
差引額	7億2305万円
翌年度繰越額	1億6651万円
実質収支	5億5654万円

(千円以下は切り捨て)

主な重点事業

- 臨時福祉給付金支給 4558万円
- 子育て世帯臨時特例給付金支給 1805万円
- 多子世帯子育て支援商品券交付 321万円
- 地域消費喚起プレミアム付商品券発行 7066万円
- アグリパークゆめすぎと15周年記念プレミアム付商品券発行 498万円
- 東武動物公園駅内方線付き点状ブロック整備工事 633万円
- すぎとピア指定管理者制度導入 4308万円
- 放課後児童クラブ6年生まで拡大 6260万円
- 杉戸第二小学校太陽光発電設備等整備工事 1978万円
- 杉戸宿開宿400年事業 4392万円
- 杉戸小学校トイレ改修設計 194万円
- 統合幼稚園・保育園複合施設整備事業 8億9513万円

地方債残高が増えた要因は
すぎと幼稚園・保育園建設費用の借入れによる

是 新 大橋 芳久

問 地方債残高は減少傾向を続けていたが前年度に比べ約1億6500万円の増となった。その原因と今後の見通しは。

答 すぎと幼稚園・保育園の建設のための新規の地方債として2億5千万円を借り入れたことにより、今後は現状維持か減少していく見込みです。

問 すぎと幼稚園・保育園の開園までにかかった費用と当初の計画(8億円)よりかかった理由は。

答 平成25年度から3年間で約9億7千万円となりました。その理由は駐車場拡張整備に伴う用地の取得費や外構工事が増加したことによるものです。

公共施設の老朽化対策の成果は
緊急度の高いものから順次改修

公明党 伊藤 美佐子

問 公共施設の老朽化対策の取り組みと成果は。

老朽化対策等の方針を定め、改修事業等を計画的に実施して行きます。

答 厳しい財政状況の中で、公共施設改修基金等を活用し緊急度の高いものから順次改修を進めることが出来ました。今後は現在進めている公共施設等総合管理計画において、

問 今後公共施設等の統合等も検討されているのか。



復元された高札場

特別委員会で 一般会計決算を徹底審議

特別委員会では一般会計決算を14日、15日、16日、20日の4日間にわたり、各事業ごとに徹底審議しました。委員長は勝岡敏至副議長が務め、全員が質疑を行いました。

主な質疑

ふるさと納税

問 ふるさと応援寄附金42万円について、どのように捉えているのか。また今後の方向性は。

答 生まれ育ったふるさと等に寄附をすることで都市と地方の税収等の地域格差を是正しようとする制度です。各自自治体の政策に賛同するよりも返礼品を目的として寄附をする傾向にあるのが現状です。今後は本来の趣旨に反しない節度を持った内容で、よりアイデアを充実させていきたいと考えています。

Eco・スポいずみ

問 プールを改修して貸し出した部分についての使用料収入はどれくらいか。改修後の評価は。

答 多目的スペースでは12万5730円、ミーティングルームでは3万9330円、合計で16万5060円です。お風呂の人数が増えているなど一定の評価があったものと考えます。

健康マイスター

問 成果とこれからについて。

答 平成28年度で終了となりますが、目標の100名を達成できる見込みです。今後の健康づくり事業の取り組みとして、杉戸健康アカデミーを開校しました。また県の事業で健康マイレージ事業の実施を予定しています。

空き地の除草

問 除草した雑草の処分は。

答 町内の空き地について、過去に依頼を受けた空き地や相談のあった空き地を台帳で管理し、6月中旬に除草等の委託の申請書を送付します。負担金の納入があった箇所については、2回刈りの場合は7月と11月に除草をしました。処分については、所有者に状況を伝えて依頼しています。

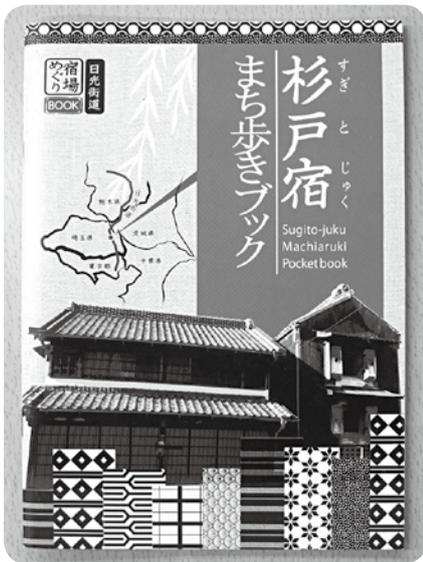
アグリパークゆめすぎと調理実習室

問 平成26年度の利用件数は無かったのだが、平成27年度は260件と大幅に増えた理由は。今後の米粉パンの活用方法は。

答 今までも、アグリパークゆめすぎの実施事業で使用している、数え方を変更したためです。米粉パンについてはアグリ直売所で販売したり、各種イベントの中でPR等を行っていきます。



みんなで食べよう米粉パン



人気のガイドブック

まち歩きブック

問 日本語版杉戸宿まち歩きブックの活用は。

答 平成26年度事業で9千部を作成し、在庫が無くなってしまい、今回1万部を増刷しました。観光案内所や公民館等で配布しています。今後も積極的に活用していきます。

文化財保護

問 文化財等整備の内容は。

答 補助金事業です。埼玉県指定史跡の大島有隣遺跡の管理者である恭儉舎保存会、町指定無形民俗文化財の大塚の神楽の保存団体である大塚同志会と、茨島のはやしの茨島離子保存会に、それぞれ2万円の補助を出しています。

古代住居保存会には、文化財を含めた地域の特色を生かした事業として1万6千円を補助しています。

新春マラソン大会

問 第32回新春マラソン大会は、高野台外周から杉戸小学校を出発点としたコースに変わりましたが、町の評価は。

答 参加者は前年度より277名増えて、1500人の参加申し込みがありました。

参加者を対象にしたアンケートでは、おおむね走りやすかったと好評でしたが、折り返しが多かった点や給水所の設置場所の検討を等の意見もいただきました。今後はこれらの意見を参考に事業の改善に努めていきます。



新春マラソン大会

討論

反対です

日本共産党

森山 哲夫

平成27年度決算の主な問題点は、
 ①介護保険料の引き上げや重度心身障がい者医療費助成制度の縮小など、高齢者や障がい者に対する負担増やサービスの切り捨てが行われたこと。
 ②県内では約8割の小中学校で普通教室へのエアコン設置に見通しがついているというのに、杉戸町では設置に向けた調査すら行われなかったこと。
 ③財政状況が好転してきているにもかかわらず、依然として切実な住民要求には背を向けている。

討論

賛成です

自民クラブ

濱田 章一

健全な財政運営に配慮しながら、歳出前年度比52%増の積極的な町政運営に取り組んだと評価します。
 1点目として、歳入が減少する中「子育て」「健康」「安心・安全」「環境」「地域創生」の重点取組事項を中心に町民に配慮した決算であること。
 2点目は、国や県補助金などの積極的な獲得に努め、財政指標の改善がみられること。
 今後は不用額の縮減や経常経費の抑制を期待します。

討論

賛成です

公明党

平川 忠良

町税や地方交付税が減少し、実質単年度収支が4年連続赤字となり、基金を取り崩しての財政運営のもとで執行されました。予算執行率は94.45%であり前年度から6.37%上昇しています。事業として、統合幼稚園・保育園の整備事業、放課後児童クラブ6年生まで拡大、杉戸第二小学校太陽光発電設備整備プレミアム付商品券発行事業など評価します。公共施設老朽化対策や小中学校のエアコン設置は早急に対応すべきです。

討論

賛成です

是新

大橋 芳久

平成27年度に行われた施策として主に、
 ①子育て世代の積極的な誘致のため、また老朽化した公共施設の適性化の画面を併せもったすぎと幼稚園・保育園の建設。
 ②自主財源の確保を目指して行われている産業団地の拡張工事の推進。
 ③補助金を多く獲得して将来世代への負担をかせげなかったこと。
 これらを評価し賛成しますが、教育環境の向上や、現在行われている自治体間の競争を勝ち抜くことを要望します。

みんなで支える 特別会計等の収支は

特別・企業会計決算を9月20日事業ごとに細部にわたり審議

水道

主な質疑

問 水道量水器購入費が当初予算見積で

1522万8千円で、2967個だが、決算で705万1730円で、3029個と大変差があるがその内容は。

答 物価資料の価格と過去の納入単価に開

きがあり、見積りを2業者から取り、入札し45%低い単価で落札、契約となり購入したものです。

日本共産党

森山 哲夫

討論

反対です

主な問題点は、

①料金の滞納等によって給水停止となるケースは、毎年200件以上も発生しているが、生活困窮者に対する減免制度等が何ら設けられていないこと。
②高額な加入金（一般家庭用の口径20ミリは県内で5番目に高く、春日部市の1.6倍）を町民に課している点です。

○賛成11反対3で認定

問 不納欠損として処理した金額、件数は。

答 16万6998円で69件32名です。

問 杉戸町の加入金は13ミリ、20ミリの高い順で県内何番目か。

答 13ミリで4番目20ミリで5番目です。

自民クラブ

勝岡 敏至

討論

賛成です

平成27年度決算は収入で10億6531万円で支出は9億8617万円となり、7914万円の利益を出し、平成20年度から赤字が続く中、平成26年度からは、黒字となりました。
使用料の減収・施設の耐震化、老朽化対策の課題等ありますがさらなる経営努力を期待します。

公共下水道

主な質疑

問 未接続世帯の状況と前年度比の増減は。

答 未接続世帯が9年度より34世帯の減です。地区別では西地区35世帯、中央地区690世帯、豊岡地区203世帯です。

問 減っている状況で担当課の努力は、また今後について

の考えは。

○賛成11反対3で認定

答 職員が未接続世帯の各家庭に訪問し説明しています。今後も接続のお願いをします。

問 今年1月から下水道の値上げで3月までの短い期間だが影響は。

答 1月1日から実施しましたが、検針の状況からですと影響はありませんでした。

討論

反対です

日本共産党

森山 哲夫

昨年度は下水道料金を平均で13.78%引き上げ、年間で2700万円もの負担増となる条例改定案が9月議会において可決、本年1月より施行されることとなりました。
ライフラインである下水道料金の値上げは町民生活に大きな影響を及ぼすものであり、容認できるものではありません。

討論

賛成です

自民クラブ

窪田 裕之

公共下水道は、河川や水路の水質保全、快適で文化的な生活環境を実現するため欠くことができない都市基盤です。
下水道への未接続への取り組みを進めるとともに、事業計画区域の整備完了と、より効率的な事業運営を推進される事を願います。

国民健康保険

○賛成11反対3で認定
 保険料の引き下げを行うべきとの反対討論がありました

主な質疑

問 特定健康診査の受診率が平成26年度28・4%、平成27年度34・5%、とアップしているがその要因は。また杉戸町は県内で何番目か。

答 町内の医療機関と近隣3医療機関に被保険者が同意書を持参して過去の検査記録で受診となるような医療情報提供事業で人数が298名から502名になり受診率も5%アップしました。またその年度に41歳を迎える受診者には無料クーポン券を送りました。この他にもさまざまな対策を行なった結果と考えています。

位置は県内63市町村で54番目になっています。

問 国保加入者の一世帯当たりの課税所得金額は。またこの5年間の変化は。

答 平成27年度は18万7千円で

問 滞納状況と不納欠損額の件数は。

答 4月の状況で短期被保険者証を104世帯に交付し、そのうち納税相談を81世帯が済ませ、未相談の23世帯に短期被保険者証を送りました。不納欠損額は3520万6541円で402件です。

後期高齢者医療

○賛成11反対3で認定
 特別対策軽減の廃止は反対との討論がありました

主な質疑

問 保険基盤安定繰入金特別対策で軽減を受けている人数と割合は。

答 平成27年度の保険料軽減対象者5218名のうち3091名が対象者で軽減を受けている割合は59.2%です。軽減割合ごとの割合は均等割9割軽減が943名で18.1%、8.5割が761名で14.6%、5割が387名で7.6%、2割が475名で9.1%です。

介護保険

○賛成11反対3で認定
 給付に見合った保険料をとる反対討論がありました

主な質疑

問 介護保険料の引き上げで、一人当たりの平成26年度と平成27年度の保険料差額は。

答 平成26年度の保険料は5万4018円、平成27年度は5万8041円で4023円の増です。

問 一人当たりの保険給付費の額は。また昨年度の一人当りの保険給付費とその差額は。

答 一人当たりの保険給付費の額は平成27年度17万2727円となり、平成26年度の17万4263円と比較して1536円のマイナスになっています。



無料クーポン券



一般会計補正予算

一般会計の補正予算(第2号)は4663万7千円の増額となりました。主な内容は情報化推進事業1932万円、すぎとぴア空調設備改修工事669万円、アプリパークゆめすぎと魅力発信強化事業600万円などです。

○賛成11反対3で可決

主な質疑

B型肝炎予防接種

問 定期接種の対象から漏れてしまう一歳児以上の乳幼児についても公費負担での接種を考
答 えられなかったのか、少なくとも三歳児までは無料あるいは一部助成で接種できるように考えはなかったのか。

答 検討したところ、今年度は、県内で対象外の小児に助成する市町村はないこと、B型肝炎感染のハイリスクへの対応もされていることから国の定める一歳児未満の対象範囲での接種といたしました。

アプリパークゆめすぎと

問 魅力発信強化事業を、なぜこのタイミングで進めるのか。

答 新たな観光資源や町の魅力を来年度から情報発信し、少しでも早く交流人口の拡大および町の活性化につなげたいと考えたからです。

問 パンフレット・ガイドマップの活用は。
答 2万部作成し、各公共施設や駅で配布します。

情報案内ディスプレイの設置

問 2台で、インフォメーションホールに50インチ型、食堂に40インチ型を設置します。

答 小学校のトイレ改修工事に国庫補助金の8400万円がつかないのは何故か。

トイレ改修

問 国は補助金の枠を縮小しており確保するのが難しいからです。

介護保険補正予算

介護保険は補正額1億7422万6千円を追加し総額3億8978万9千円となりました。基金が3億5千万円におよぶ規模になり、保険料を引き下げるべきとの反対討論がありました。

○賛成11反対3で可決

主な質疑

問 繰越金1億3千万円の内容は。

答 繰越金1億3千万円の内容は、保険給付費が、執行率93・1%となり1億8千万円の残高を生じたことが要因です。

問 予算では13・7%も介護給付が伸びることになっているが、今年度給付状況は。また残高を出すのではないか。

答 精度、検討していきます。



杉戸小学校のトイレ

人事

公平委員会委員

細井 勝保氏 (新任)



固定資産評価審査委員会委員

五月女 経夫氏 (再任)

固定資産評価審査委員会委員

細田 富男氏 (新任)



教育委員会教育長

輪島 正視氏 (再任)

町政を問う

9月定例会の一般質問は、9月7日、8日、9日に11人の議員が登壇し、福祉、防災、学校・社会教育、子育て、土木、まちづくりなどについて、町の考えをいただきました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用下さい。9月定例会の会議録は、12月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. ヘルプカードの導入を
2. ごみ回収の対応策は
3. もったいない「食品ロス」対策は

○須田恒男議員

1. 行政区制度の見直しは
2. 東武動物公園駅東口通り線の整備は
3. 農業振興の取り組みは

○平川忠良議員

1. 障害者差別解消法の町の対応は
2. 杉戸宿開宿400年事業の今後は
3. エコ・スポいずみの利用実態は

○宮田利雄議員

1. 今後の杉戸町の人口減少対策は
2. 屏風・深輪産業団地近在の農地の白地化は
3. 防犯カメラの設置状況は

○森山哲夫議員

1. 第2期古谷町政の評価と次期町長選への出馬は
2. 「心学の道」の維持管理及び町道I級5号線の安全対策は

○仁部前崇議員

1. 公共施設予約システムの運用・利用状況は
2. 冠水対策の現状は
3. 根用水路（大字木野川地区）改修工事の進捗状況は

○石川敏子議員

1. 待機児童を出さない施策を
2. 小中学校、幼稚園の普通教室へのエアコン設置の具体化を
3. 通学路や生活道路の危険個所の解消を

○大橋芳久議員

1. 杉戸宿401年に向けて
2. バッセルトンとの交流は
3. 防犯情報の共有化は
4. 道路に愛称を

○窪田裕之議員

1. 適切な道路・歩道の維持管理を
2. 南側水路の整備状況は

○阿部啓子議員

1. 絶滅危惧種のトンボの保全を
2. 負担増と介護はずしの方向は中止に
3. 図書館運営の見直しは

○都築能男議員

1. (仮称) 杉戸みちのこ保育園に関する整備は
2. 水路に関する整備は

支援意思表示カード「ヘルプカード」の導入を

導入に向けて推進していきます

問 「ヘルプカード」は

障がいのある方や高齢者が災害時や日常生活の中で困った時に、周囲に障がいへの理解や支援を求めるためのものです。各自治体では活用する動きが広がっていますが、導入する考えは。

答 **福祉課長** 障がい者等の安心安全な暮らしに

資するため、平成29年度には準備を、平成30年度にはカードの作成および配布を開始する予定です。

問 県内で導入していな

いのは杉戸町を含め3自治体です。速やかに導入は出来ないのか。

答 **副町長** 課題を整理し、支障がない状況であれば早期の導入というこ

とも念頭に検討していきます。

問 ヘルプカードをイン

ターネットからダウンロードできる体制は図れるのか。

答 **福祉課長** ヘルプ

カードの普及を図る上で非常に有効な手段と考え、準備を進めます。

ごみ回収の対応策は

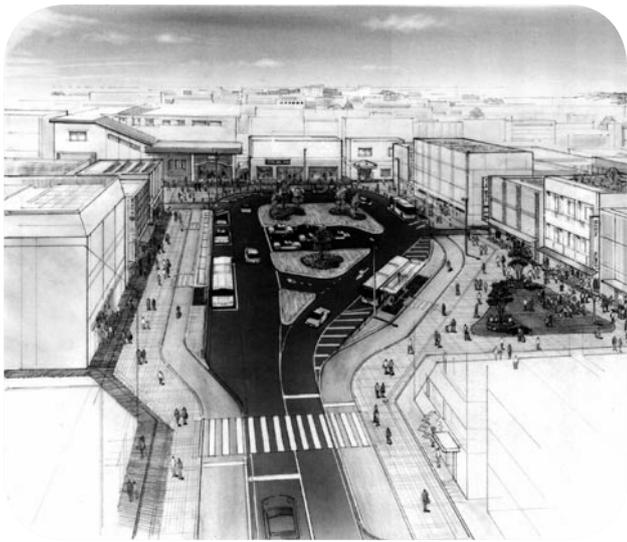


伊藤美佐子議員

問 「ごみアプリ」を導入し、ゴミの出し方等の情報提供を図る考えは。

答 **環境課長** 本年度ご

みの区分・出し方分別50音順一覧表を全戸配布したこともあり、まずはごみの出し方について情報を把握していきます。導入については、調査検討していきます。



▲ 完成が待たれる駅前広場イメージ



須田恒男議員

問 沿道整備街路事業の進捗状況は。

答 **都市施設整備課長**

7月22日に換地設計の説明会を行いました。今後は9月以降に説明会や個別説明を行い、換地計画素案の策定を進めます。

問 駅前広場の進行状況

は。
答 **都市施設整備課長**

東武動物公園駅前広場の整備状況は

早い完成を願い支援をします

宮代町は、平成28年度中の事業認可に向け準備を進めています。

問 換地計画素案を資料

として示す考えは。

答 **都市施設整備課長**

各地権者の了解を得ることが必要ですので示して行きます。

問 駅前広場のイメージ

は。

答 **都市施設整備課長**

整備計画は宮代町で作成しております。広さは約三千七百㎡、面整備を含めた事業としては1万㎡程度になると伺っています。

問 広場整備に要する総

事業費は16億4千万円となり、そのうち宮代町は8億2千万円の支出とな

ります。東武動物公園駅

は杉戸町の玄関口であり、エレベーター設置の際には当町が半分負担するなどの経緯があることから今回も応分の支出をする考えはないか。

答 **町長** 金額は決まっ

ていませんが、ある程度の負担を考えると、宮代町に伝えています。

▼ 緊急時、困った時に支援を求める意思カード

あなたの交通ID番号です。		〒 郵便番号 (市区・通勤先・その他)	
ヘルプカード		〒 八潮市	
八潮市 年 月 日 氏名		災害時の家族の緊急場所	
性別	氏名	家族の種別・姓名など	
住所	住所	かわりつけの備前 電話	
生年月日 丁.区.市 年 月 日		おんでのいる業	
連絡先	第一連絡先 (自宅・通勤先・その他)	配慮してほしいこと	
第二連絡先 (自宅・通勤先・その他)		<input type="checkbox"/> 人工透析を受けています。 <input type="checkbox"/> ヘルプカードを携帯しています。 <input type="checkbox"/> パンクに悩まされています。 <input type="checkbox"/> アレルギーがあります。 <input type="checkbox"/> コミュニケーションが苦手です。 <input type="checkbox"/> 家族構成が複雑です。 <input type="checkbox"/> 車庫で出火でくわし。 <input type="checkbox"/> コストや保険料を減額しています。	
112-000-890	029-851-1111	※その他、配慮してほしいこと	
029-851-1111	029-851-1111		



▲ 杉戸町の未来は

杉戸宿開宿400年事業の今後は

実施効果を活かし、杉戸宿を活用した賑わいづくりを進めていきます

問 今後、執り行われる事業は。

答 商工観光課長 9月1日より日光街道埼玉6宿スタンプラリーや杉戸町観光案内所が開所し、10月のスペシャル月間事業として、杉戸宿開宿400年町民体育祭、町民大学主催の日光街道埼玉6宿シンポジウム、高野

台ハッピーハロウィン、宿場まつり、産業祭、七里競争大会が開催されます。

問 杉戸宿開宿400年記念として「暮らしの便利帳」が10月に発行されるがその内容は。

答 秘書広報課長 4月に(株)サイネックスと協定を締結し、10月に全戸

配布します。発行はすべて広告料で賄うものであり、町の負担はありません。杉戸宿関連の情報や行政情報、生活情報などを掲載します。

問 杉戸宿の来年度以降の取り組みは。

答 商工観光課長 今後も日本工業大学と、古民家の再生や活用、歴史再



平川忠良議員

現のためのジオラマ作成等を進めていきます。イベントや発行物は、事業の実施効果を活かし、規模等を検証の上継続していきます。また杉戸町ふるさと大使は、来年度も様々な町のイベント等に積極的に参加協力をしていただき、町の情報発信をしていただく予定です。

▼ 高札場の復元！ 杉戸宿のシンボルに



人口減少対策は

雇用・観光・子育てなど、中長期的に取り組みます



宮田利雄議員

問 人口減を食い止めるには人口の流出を防ぐことも大切ですが、当町の施策は。

答 政策財政課長 町では人口減少への対策として、定住人口の維持増加や地域の創生を目指す「杉戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度に策定しました。

総合戦略では、雇用の創出、交流人口の増加、結婚、出産、子育て、安心な暮らしと地域間連携を大きな目標と捉え、中長期的に人口減少対策に取り組むものとし、さまざまな施策を展開し始めました。

問 5年後の小・中学校の児童生徒数の予測は。

答 教育長 現在と比べると児童数は380名の減、生徒数は34名の減になると予測されています。

問 今後、小・中学校は統廃合されるのか。

答 教育長 複数の学年の児童生徒で編制する複式学級が発生しないようちに行わなくてよいと考えられており、5年後には発生しないと予測しています。しかし、東中学校については平成30年度以降1クラスだけの学年が発生し、平成34年度以降は各学年1クラスとなることから予測されます。そのため平成30年頃には審議会を立ち上げ、検討する必要があります。

「心学の道」の維持管理、安全対策は

必要に応じて除草等を実施していききます

問 「心学の道」は、雑草が繁茂し、荒れた状態になっている。植栽の手入れやモニメント周辺の清掃等は定期的の実施すべきではないか。

答 都市施設整備課長 植栽については、年一回、シルバー人材センターによって低木の剪定や除草を行っています。

問 モニメントの周辺には、現在もゴミが捨てられたままとなっている。

答 交通事故によって植栽の一部がなくなってしまうにもかかわらず、そのままの状態でも長期間放置されているため、その部分は雑草だらけとなっている。こうした状況は早急に改善できないのか。

問 都市施設整備課長 現状を判断し、必要に応じて除草等を実施していききたいと考えています。

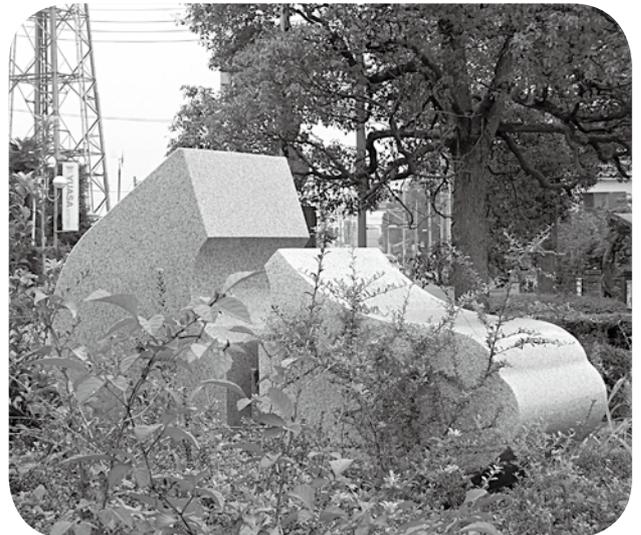
問 恭儉舎協の交差点は、交通量の増加等に伴い大変危険な状況になってきている。同交差点の押しボタン式の信号機は定周期性信号機に変更すべきではないか。



森山哲夫議員

問 都市施設整備課長 現在行っている工事で両側に歩道が設置されることにより見通しはよくなります。定周期性信号機に変更した場合、渋滞がさらに助長されることも考えられます。そのため、信号機の方式を変更する予定は現段階ではありません。

▼ 雑草だらけの心学の道



公共施設予約システムの運用状況は

システムの完成度を高め利用率向上を目指します



仁部前崇議員

問 開始された公共施設予約システムの運用上の問題は。

答 総務課長 本格稼働時にサーバーダウンによる利用停止や初期設定のミス等がありました。プログラムの修正や窓口職員の操作方法の徹底を図り、随時問題の解決に努めています。

問 今後の課題は。

答 総務課長 運用上の課題や利用者からの要望事項をひとつずつ解決し、システムの完成度を高めることにより利便性を享受していただき、利用率の向上に努めていきます。

根用水路について

問 根用水路改修工事の進捗状況は。

答 農業振興課長 受益

問 農業振興課長 事務局職員との情報交換の中では、限られた財源の中で優先すべき改修工事等が計画されていることから、今年度の実施は困難な状況です。

問 現況の根用水路の機能面、地域における安全性の町としての認識は。

答 農業振興課長 受益



▲ ブルーバスセルトン赤ワイン煮



大橋芳久議員

問 バッセルトンと姉妹都市交流が始まって20年になるがその成果は。

答 住民参加推進課長
さまざまな交流を実施し、世代を超えた心と心の交流に発展しました。

問 国際交流協会の会員減少に対する対策は。

答 住民参加推進課長
町内の企業や商店に働き

待機児童を出さない施策を

既存の保育施設を最大限活用

問 今年の4月から複合施設のすぎと保育園が開園したが、不承諾児といわれる待機児童が発生している。来年の4月から公立の内田保育園、私立のわかば保育園の2園が廃園となり、新たに民間の保育園を開園する予定だが、現在2園に入園

している子どもの数は、新たな保育園の定員数以上である。さらに待機児童が発生するのではないのか。

答 子育て支援課長 6月1日現在で待機児童は4名いましたが、臨時保育士が確保できたことにより7月1日現在は解消

しています。保育所入所児童数が減少傾向にあるため、現時点においては保育士の確保に努めながら既存の保育施設を最大限に活用することが、待機児童を出さないための施策であると考えています。

問 特に低年齢児の待機児童が多く発生するため、駅近くの子育て支援センターで低年齢児を受け入れるべきではないか。

答 子育て支援課長 既存の保育施設を最大限に活用したいと考えているため、現時点において受け入れる考えはありません。



石川敏子議員

企業間交流などで国際交流のすそ野を広げては

法人同士の交流の可能性について検討

かけ、法人会員を増やしていきたいと考えます。

問 法人会員を増やすために、店を相互出店するなど法人間の交流を行ってみてはどうか。

答 住民参加推進課長
難しいと感じるが、法人同士の交流につながる可能性もあるため検討していきたい。

問 複数回訪問している方もいるが、その状況は。

答 住民参加推進課長
訪問された方は、バスセルトンから来る方を迎え入れていただくため、環境等により参加が難しい部分もあります。そのため、複数回参加している会員もいます。

問 条件を緩和し、訪問する人を増やせないのか。

答 住民参加推進課長
多くの人が参加できるように、相手方と協議検討したいと考えています。

問 成果をどのように町民に還元しているのか。



下野地内の南側水路の整備予定は

今年度と来年度で整備する予定です

問 下野地域で行われている南側水路の整備について、八幡橋から上流で、幸手市境までの540mのうち、未整備区間の整備予定は。

今年度は残りの300mのうち、半分の150mの整備を約2千万円の予算で水位が下がる冬場を実施する予定です。

答 都市施設整備課長 八幡橋より上流に向かい、平成26年度に約120m、平成27年度にも約120m整備しました。

平成29年度についても同様の整備を行い、幸手市境までの整備を完了したいと考えています。

問 適切な道路の維持管理を道路の路側帯や歩道に土溜りや雑草の繁茂、ゴミの投棄が見受けられる。開削400年を迎えるにあたり、道路の不備は町がさびれている印象を与え、また通行の支障にもなり危険です。対策は。

答 都市施設整備課長 職員による道路パトロールを行い、部分的ですが

土溜りの除去やゴミの回収を行っています。除草については通水路を主に業者に発注しています。限られた予算のため対応しきれない部分もありますが、地域の皆様の協力を得ながら適切な道路の維持管理に努めていきます。



窪田裕之議員

▼ 整備がされた南側水路



絶滅危惧種のトンボの保全を

危惧種に対する調査、保全を進める



阿部啓子議員

問 町立図書館の自然観察会にて絶滅危惧種のオオセシイトトンボなどの生息が確認できず、20種類以上生息している他のトンボも激減している。遊水池を中心とした生息環境の保全が必要ではないか。また維持管理はどうなっていたのか。

答 社会教育課長 今年

は雑草の繁茂が著しく、また関係各課や委託業者との連携調整を十分図ることができなかったため、自然観察会前に除草作業を実施してしまいました。今後は自然観察会などを活用し、教育的立場から環境保護の大切ななどについて啓発活動を充実させるとともに、関係各課

答 環境課長 絶滅危惧種の問題は自然環境の保

との連絡調整を図り、所管施設の環境保護に努めます。

問 絶滅危惧種のトンボが生息していることは、誇りあることです。このトンボの調査と保全が進む取り組みを行っていくのか。

答 町長 様々な課題がありますが、きちんとした形でやっていきます。

答 町長 様々な課題が

全を進める上で重要なものなので、今後杉戸町環境基本計画に基づきながら、関係団体または関係課協力のもと調査を進めていきます。

問 町長が率先して保全する必要があるのでは。

答 町長 様々な課題が



▲ 42年ぶりに発見、オオセシイトトンボ

県議会広報テレビ番組

こんにちは
県議会です

テレビ埼玉

11月6日、13日(日曜日)

午前10:00 ~ 10:15

県議会の特別委員会委員長インタビューを
放送します。

詳しい放送スケジュールは、埼玉県議会
ホームページをご覧ください。

埼玉県議会ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/s-gikai/index.html>

プレゼントコーナーも
あります。
ぜひ、ご覧ください！



県議会マスコット「ポッポ」

(仮称)杉戸みちのこ保育園周辺の整備は

必要に応じて今後担当課と検討します



都築能男議員

問 (仮称)杉戸みちのこ保育園が平成29年4月に開園するにあたり、周辺の整備はどのように行うのか。

答 子育て支援課長 保育所の設置運営事業者を社会福祉法人光彩会に選定し、町から、通行の流れの工夫や水路の増水に注意してほしいなどの情

報を提供して、準備を進めています。

問 安全性の確保から、開園前に水路にふた掛けをしてはどうか。

答 子育て支援課長 果た掛けが必要かどうかは認識していません。安全な通行が確保できると考えられるので、今後検討していきます。

問 今後、町道Ⅱ級4号線と町道Ⅱ級1号線との交差点の利用増加が見込まれますが、送迎などの動線を見直す考えは。

答 子育て支援課長 その交差点は、現状出にくい形状で、安全な通行の流れの工夫を検討するよう、事業者にアドバイスなどを行いました。

水路にふた掛けを

問 杉戸内田団地から大膳掘まで直進している水路にふた掛けの検討を進めては。

答 都市施設整備課長 果た掛けすることで安全性、利便性が一層向上すると考えるが、現在の財政状況で整備は困難です。

▼ 開園前に確実な安全確保を



意見書2件、国へ送付

返済不要の「給付型奨学金」の創設等を求める意見書、無年金者対策の推進を求める意見書

議会最終日、「返済不要の「給付型奨学金」の創設等を求める意見書と無年金者対策の推進を求める意見書」を採択し、国へ送付しました。

返済不要の「給付型奨学金」の創設等を求める意見書

独立行政法人・日本学生支援機構の奨学金制度は、国立大学、私立大学とも授業料が高止まりしていることなどが背景となっており、利用者は2016年度大学生らの約4割にあたる132万人と増加傾向にある一方、非正規雇用などによって卒業後の収入が安定せず、奨学金の返済に悩む人が少なくない。

そのような中、政府は6月2日に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」において、返済不要の「給付型奨学金」の創設を検討することを盛り込んだ。

現在、OECDに加盟する34か国のうち、給付型奨学金制度がないのは日本とアイスランドだけである。また、日本国憲法第26条第1項は、全ての国民に「その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利」を保障しており、教育基本法第4条第3項は、「経済的理由によって修学が困難な者に対して、奨学の措置を講じなければならぬ」と規定している。

よって政府においては、納税者である国民の理解も得つつ、学生

が安心して勉学に励めるよう、返済不要の「給付型奨学金」の創設や無利子奨学金の拡充など具体的な経済支援策として、左記の事項について取り組むことを強く求める。

1. 学ぶ意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないよう、奨学金や授業料減免などの支援を拡充するとともに、貧困の連鎖を断ち切るため、2017年度を目途に給付型奨学金を創設すること。

2. 現下の低金利環境を踏まえ、有利子奨学金の金利を早急に引き下げる。貸与型奨学金については全てを無利子とし、延滞金は速やかに廃止すること。

3. 低所得世帯については、学力基準を撤廃し無利子奨学金を受けられるようにすること。

4. 所得連動型の返済制度を創設し、既卒者への適用も推進すること。

無年金者対策の推進を求める意見書

年金の受給資格期間の短縮は、無年金者対策の観点及び将来の無年金者の発生を抑制していく観点から、2012年2月に閣議決定された「社会保障・税一体改革大綱」に明記されたものである。

2007年調査における、無年金見込者を含めた無年金者数は最大118万人で、このうち65歳以上の無年金者は最大42万人と推計されている。また、厚生労働省は、仮に受給資格期間を10年に短縮すれば、無年金者の約4割にあたる17万人が受給権を得る可能性があるとしている。

諸外国における年金の受給資格期間に目を向けた場合、例えば、アメリカ、イギリスは10年、ドイツは5年、フランス及びスウェーデンは受給資格期間を設けないなど、日本は他国に比べ明らかに長いことが読み取れる。

安倍総理は、本年6月、2017年4月に予定していた消費税率10%への引き上げを2年半再延期することを表明したが、この無年金者対策については、本年8月に示された政府の「未来への投資を

○全員賛成で送付

実現する経済対策」において、その実施が明記されたところである。よって政府においては、必要な財源の確保を含め、安心の社会保障の実現を図るため、早急に左記の事項について取り組むことを強く求める。

1. 無年金者対策は喫緊の課題であることから、年金の受給資格期間を25年から10年に短縮する措置について、2017年度中に確実に実施できるようにすること。

2. 低年金者への福祉的な措置として最大月額5000円（年6万円）を支給する「年金生活者支援給付金」等については、財源を確保した上で、できるだけ早期の実施をめざすこと。

議会を傍聴して



鷺巣在住
新井康江さん

時々議会を傍聴させていただいています。

決算委員会の審議では中小企業の小口融資が、500万円の予算があるのに、平成17年度が最後に11年間1度も利用されていない事と、金利が、銀行と変わらないという事を知りました。地域を活性化させる為にも、もつと町民の事を考えて、利用しやすい制度に変えて欲しいと思いました。私たちが町の事に関心を持って住み良い杉戸町になるように、これからも議会の傍聴をしたいと思っています。

9月定例会
傍聴者数

(本会議)

9月	1日	1人
	2日	0人
	7日	11人
	8日	4人
	9日	3人
	12日	0人
	23日	0人

(委員会)

9月	14日	決算特別	0人
	15日	決算特別	0人
	16日	決算特別	2人
	20日	決算特別	0人

12月定例会は、
11月29日(火)
開会予定です。

平成28年 第4回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名	会派名		自民クラブ (5人)					日本共産党 (3人)			公明党 (2人)		是新 (2人)		無所属 (2人)		
	議員氏名		濱田章一	稲葉光男	都築能男	勝岡敏至	窪田裕之	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	大橋芳久	仁部前崇	宮田利雄	須田恒男	坪田光治
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉戸町公平委員会委員の選任について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
杉戸町固定資産評価審査委員会委員の選任について(再任)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
杉戸町固定資産評価審査委員会委員の選定について(新任)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
杉戸町教育委員会教育長の任命について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
工事請負契約の締結について (杉戸町環境センター2号給じん機更新工事)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度杉戸町一般会計歳入歳出決算の認定について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度杉戸町水道事業会計決算の認定について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度杉戸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度杉戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度杉戸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度杉戸町一般会計補正予算(第2号)			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度杉戸町介護保険特別会計補正予算(第1号)			○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
議員提出議案 返済不要の「給付型奨学金」の創設等を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員提出議案 無年金者対策の推進を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

表紙紹介

晴れあがった10月2日、すぎと幼稚園第一回運動会が開催されました。

編集後記

今号は、平成27年度の町政を議員がチェックする決算審議が主な内容です。議員の役割をしっかりと果たすことができていますでしょうか。最終ページに広報と議会へのアンケート用紙を掲載しました。皆様のご意見をぜひお寄せ下さい。

さて、各地で政務活動費の不正使用が問題となっています。杉戸町議会では、政務活動費は一人一ヶ月一百万円の範囲で使用できることとなっています。使途については、前号92号とHPをご覧ください。

議会だより「こんにちは杉戸議会です」アンケートのお願い

「こんにちは杉戸議会です」の内容をより充実させるため、みなさんの声をお聞かせください。

該当箇所に○を付けてください。 **アンケート実施期間 平成28年11月1日から12月31日まで**

【問1】あなたの性別を教えてください。

- ・ 男
- ・ 女

【問2】あなたの年齢を教えてください。

- ・ 19歳以下
- ・ 20歳代
- ・ 30歳代
- ・ 40歳代
- ・ 50歳代
- ・ 60歳代
- ・ 70歳以上

【問3】お住まいの地域を教えてください。

- ・ 泉地区
- ・ 東地区
- ・ 南地区
- ・ 中央地区
- ・ 西地区
- ・ その他()

【問4】「こんにちは杉戸議会です」で関心のある内容を教えてください。(複数可)

- ・ 議案に対する質疑・討論
- ・ 町政に対する一般質問
- ・ 議案等の審議結果
- ・ その他()

【問5】「こんにちは杉戸議会です」の内容は役に立っていますか。

- ・ 役に立っている
- ・ 役に立つこともある
- ・ あまり役に立たない

【問6】議会を傍聴したことがありますか。

- ・ ある
- ・ ない

【問7】議会のインターネット中継は必要と思いますか。

- ・ 必要
- ・ どちらかといえば必要
- ・ どちらかといえば不要
- ・ 不要

【問8】議会のインターネット中継を行えば、ご覧になりますか。

- ・ 見る
- ・ 見ない
- ・ わからない
- ・ インターネット環境がない

【問9】「こんにちは杉戸議会です」または「杉戸町議会」に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

アンケートはパソコンやスマートフォンからご回答いただけます。「杉戸町議会」のホームページをご覧ください。また、このページを切り取って議会事務局へお持ちいただくか、FAXや郵送でもご回答いただけます。皆様のご協力をよろしく願いたします。

【URL】 <http://www.town.sugito.lg.jp/cms/index93.html> (右記QRコード)

【送付先】 〒345-8502 杉戸町清地2-9-29 杉戸町議会事務局
FAX 0480-33-6489

【お問い合わせ先】 杉戸町議会事務局 TEL 0480-33-1111 (内線 224)

